



# 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 デリカフーズ株式会社  
コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

(氏名) 館本 勲武  
(氏名) 田井中 俊行

TEL 03-3858-1037

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	15,125	7.8	197	△53.3	170	△58.0	82	△62.9
22年3月期第3四半期	14,027	△6.3	423	△18.9	405	△19.5	223	△22.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	5,660.30	5,630.41
22年3月期第3四半期	15,272.72	15,178.11

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	10,048	4,061	40.4	277,340.03
22年3月期	9,151	4,051	44.3	276,668.28

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 4,061百万円 22年3月期 4,051百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	5,000.00	5,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	8.0	230	△51.7	210	△53.7	119	△50.6	8,125.64

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無



4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 15,605株 22年3月期 15,605株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 960株 22年3月期 960株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 14,645株 22年3月期3Q 14,645株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 最近における四半期毎の業績推移	10
(2) 部門別の状況	11



## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策や新興国の経済成長により企業業績や個人消費に回復の兆しが見られるものの、長期化する円高傾向、欧州の財政不安、依然として厳しい雇用情勢などを背景に、先行き不透明の状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、当社グループの主な販売先である外食業界は節約志向や購買意欲の停滞等から消費者の外食を控える傾向は依然として強く、さらに観測史上最高を記録した昨夏の猛暑の影響による野菜の収穫量の落ち込みなど、引き続き厳しい状況で推移しております。

このような事業環境の中、当社グループは、期初より目標として掲げております「新工場稼動に伴う売上拡大の実現」「営業力の強化」「計画的な仕入の実現」を中心に各種経営施策を進めて参りました。連結子会社である東京デリカフーズ株式会社が6月より稼動した業界最大規模の新工場による効果、「健康野菜塾」をはじめとする営業施策と提案型営業の強化により、売上高が前年同期比を上回るなど、各種経営施策の成果が表れ始めてきております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,125百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。利益につきましては、「猛暑の影響による野菜価格の高騰」、「新工場稼動に伴う費用増加」、「新規事業として、新しい試みである日本初の野菜を機能性で販売する店舗『ベジマルシェ』への積極的な投資活動」により、当初計画外の費用が発生したため、営業利益は197百万円（前年同四半期比53.3%減）、経常利益は170百万円（前年同四半期比58.0%減）、四半期純利益は82百万円（前年同四半期比62.9%減）となりました。なお、当該費用は一過性のものであります。また、新工場については外食業界からの評価も高く、新規顧客の増加に結びついており、今後も更なる売上高増大と高収益体質の構築に努めて参ります。

部門別の売上高につきましては、次のとおりであります。

カット野菜部門売上高は4,829百万円（前年同四半期比5.2%増）、ホール野菜部門売上高は8,324百万円（前年同四半期比11.5%増）、その他部門売上高は1,971百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.1%増加し、5,073百万円となりました。これは、主として売掛金が667百万円、商品及び製品が46百万円増加したこと、一方、現金及び預金が212百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、4,974百万円となりました。これは、主として東京デリカフーズ株式会社の新工場建設等により、建物及び構築物が432百万円、機械装置及び運搬具が112百万円増加したこと、一方、建設仮勘定が268百万円減少したことなどによります。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.8%増加し、10,048百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27.3%増加し、3,074百万円となりました。これは、主として買掛金が534百万円、未払金が85百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、2,912百万円となりました。これは、主として長期借入金が198百万円増加したことなどによります。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて17.4%増加し、5,986百万円となりました。



(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、4,061百万円となりました。これは、剰余金の配当の実施が73百万円あったものの、四半期純利益を82百万円計上したことにより、利益剰余金が9百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

「業績予想の修正に関するお知らせ（平成22年10月12日）」で公表いたしましたとおり、5月時点の想定に比べ、売上高に変更はないものの、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ下方修正いたしました。

修正理由は、平成22年10月12日に公表した当該お知らせに記載のとおり、「新工場立ち上げ関連費用が当初想定以上に増加したこと」、「天候不順に伴う野菜仕入価格の高騰」、「新しい試みである日本初の野菜を機能性で販売する店舗『ベジマルシェ』の前倒し開業に伴う一時費用の増加」など、売上高原価率ならびに販管費比率が当初予想よりも悪化する見通しであることを反映した結果であります。

これらの要因は、当社グループの構造的要因に起因するものではなく、一過性のものと認識しております。現在、新工場の稼働率は大幅に向上しており、当初の計画を上回っております。また、『ベジマルシェ』によるBtoC事業展開も順調に進捗しており、中長期における当社グループの成長力に影響はないものと考えております。



## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

#### ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積額を算定しております。

#### ② 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

#### ③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ④ 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

#### ⑤ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益が5,731千円減少しております。



### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,236,262	2,448,830
売掛金	2,513,567	1,846,527
商品及び製品	92,471	46,039
仕掛品	2,751	1,345
原材料及び貯蔵品	36,627	19,229
その他	203,880	132,836
貸倒引当金	△11,598	△9,550
流動資産合計	5,073,963	4,485,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,610,043	1,177,128
土地	2,534,861	2,534,861
その他（純額）	475,818	575,232
有形固定資産合計	4,620,722	4,287,222
無形固定資産		
その他	39,309	31,097
無形固定資産合計	39,309	31,097
投資その他の資産		
その他	343,681	365,694
貸倒引当金	△29,596	△17,697
投資その他の資産合計	314,085	347,997
固定資産合計	4,974,118	4,666,317
資産合計	10,048,081	9,151,576



(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,591,397	1,056,629
短期借入金	400,000	383,068
1年内返済予定の長期借入金	318,398	235,412
未払法人税等	28,030	59,453
未払金	622,382	537,252
賞与引当金	14,318	53,936
工場閉鎖費用引当金	—	27,205
その他	99,782	61,549
流動負債合計	3,074,309	2,414,507
固定負債		
長期借入金	2,748,254	2,549,605
退職給付引当金	42,099	46,840
資産除去債務	5,731	—
その他	116,041	88,815
固定負債合計	2,912,127	2,685,261
負債合計	5,986,436	5,099,769
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	759,755	759,755
資本剰余金	1,591,242	1,591,242
利益剰余金	1,892,279	1,882,609
自己株式	△174,508	△174,508
株主資本合計	4,068,769	4,059,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,124	△7,292
評価・換算差額等合計	△7,124	△7,292
純資産合計	4,061,644	4,051,806
負債純資産合計	10,048,081	9,151,576





(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	14,027,019	15,125,526
売上原価	10,341,856	11,424,356
売上総利益	3,685,163	3,701,170
販売費及び一般管理費	3,261,889	3,503,591
営業利益	423,273	197,578
営業外収益		
受取利息	1,664	1,251
受取配当金	1,792	2,080
自動販売機収入	1,239	—
業務受託手数料	4,200	3,688
その他	5,471	8,053
営業外収益合計	14,368	15,073
営業外費用		
支払利息	32,185	39,178
その他	—	3,172
営業外費用合計	32,185	42,351
経常利益	405,455	170,301
特別利益		
補助金収入	—	452,455
その他	12	7,899
特別利益合計	12	460,354
特別損失		
固定資産売却損	4,966	—
固定資産除却損	13,166	2,252
固定資産圧縮損	—	452,364
役員弔慰金	2,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	5,731
その他	—	28,298
特別損失合計	20,132	488,647
税金等調整前四半期純利益	385,336	142,009
法人税、住民税及び事業税	161,667	59,114
法人税等合計	161,667	59,114
少数株主損益調整前四半期純利益	—	82,895
四半期純利益	223,668	82,895



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	385,336	142,009
減価償却費	140,618	193,019
引当金の増減額 (△は減少)	△33,624	△57,617
受取利息及び受取配当金	△3,456	△3,331
支払利息	32,185	39,178
補助金収入	—	△452,455
固定資産売却損益 (△は益)	4,966	△106
固定資産除却損	13,166	2,252
固定資産圧縮損	—	452,364
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	17,909
保険解約返戻金	—	△6,472
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	5,731
売上債権の増減額 (△は増加)	△353,971	△679,539
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△47,924	△65,236
仕入債務の増減額 (△は減少)	274,387	534,767
その他	78,317	150,372
小計	490,000	272,847
利息及び配当金の受取額	2,992	2,956
補助金の受取額	—	452,455
利息の支払額	△31,439	△38,460
法人税等の支払額	△253,823	△124,365
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,730	565,433
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△70,220	△59,366
定期預金の払戻による収入	88,343	110,914
有形固定資産の取得による支出	△124,942	△982,082
有形固定資産の売却による収入	538	4,756
無形固定資産の取得による支出	△11,568	△14,551
投資有価証券の取得による支出	△17,206	△4,806
投資有価証券の売却による収入	—	5,220
貸付けによる支出	△10,000	△10,000
貸付金の回収による収入	10,227	10,000
保険積立金の払戻による収入	—	32,342
その他	△10,454	△14,632
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,282	△922,206
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	69,799	16,932
長期借入れによる収入	355,000	480,000
長期借入金の返済による支出	△305,136	△198,365
リース債務の返済による支出	△21,988	△26,727
配当金の支払額	△73,286	△72,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,388	198,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△3,172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,836	△161,019
現金及び現金同等物の期首残高	1,350,284	1,844,184
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,437,121	1,683,164



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



4. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績推移

平成23年3月期 (連結)

(百万円未満切り捨て)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,704	5,065	5,355	
売上総利益	1,144	1,220	1,336	
営業利益	41	48	107	
経常利益	35	39	95	
税金等調整前四半期純利益	27	35	78	
四半期純利益	16	21	45	
1株当たり四半期純利益	1,102.43円	1,459.43円	3,098.44円	
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	1,095.94円	1,450.71円	3,086.57円	
総資産	9,132	9,497	10,048	
純資産	3,990	4,010	4,061	
1株当たり純資産	272,497.87円	273,820.82円	277,340.03円	
営業活動による キャッシュ・フロー	35	421	114	
投資活動による キャッシュ・フロー	△833	△109	13	
財務活動による キャッシュ・フロー	49	231	△82	
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,096	1,640	1,683	

平成22年3月期 (連結)

(百万円未満切り捨て)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,589	4,770	4,667	4,488
売上総利益	1,175	1,248	1,261	1,139
営業利益	97	148	177	53
経常利益	92	141	171	47
税金等調整前四半期純利益	89	141	153	20
四半期純利益	52	82	88	17
1株当たり四半期純利益	3,583.46円	5,623.01円	6,066.25円	1,183.03円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	3,562.05円	5,580.02円	6,037.50円	1,176.58円
総資産	8,224	8,353	8,940	9,151
純資産	3,866	3,947	4,032	4,051
1株当たり純資産	264,020.18円	269,513.39円	275,379.84円	276,668.28円
営業活動による キャッシュ・フロー	12	123	71	158
投資活動による キャッシュ・フロー	△22	△31	△91	△206
財務活動による キャッシュ・フロー	△2	△117	144	455
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,337	1,313	1,437	1,844



(2) 部門別の状況

	平成22年3月期 第3四半期 (自平成21年4月1日) (至平成21年12月31日)		平成23年3月期 第3四半期 (自平成22年4月1日) (至平成22年12月31日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門						
売上高	4,591,697	32.7	4,829,465	31.9	237,767	5.2
仕入高	2,122,114	23.5	2,278,623	22.8	156,508	7.4
ホール野菜部門						
売上高	7,468,399	53.2	8,324,940	55.0	856,541	11.5
仕入高	5,230,711	57.9	6,037,443	60.3	806,732	15.4
その他部門						
売上高	1,966,921	14.0	1,971,120	13.0	4,198	0.2
仕入高	1,679,147	18.6	1,693,375	16.9	14,228	0.8
合 計						
売上高	14,027,019	100.0	15,125,526	100.0	1,098,507	7.8
仕入高	9,031,973	100.0	10,009,442	100.0	977,469	10.8